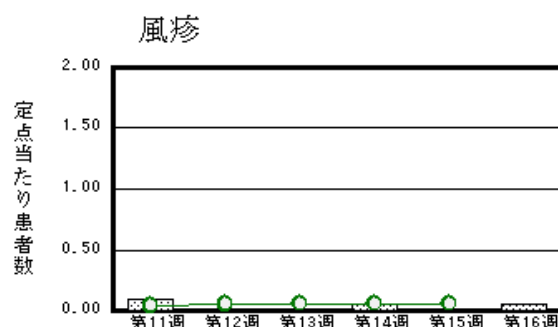
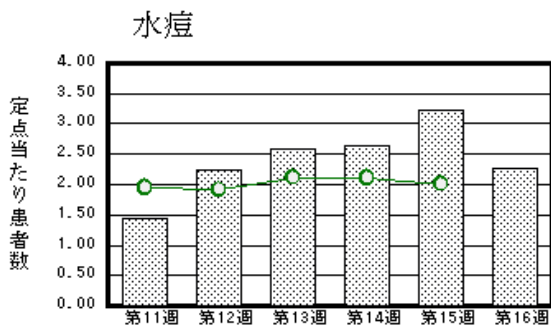
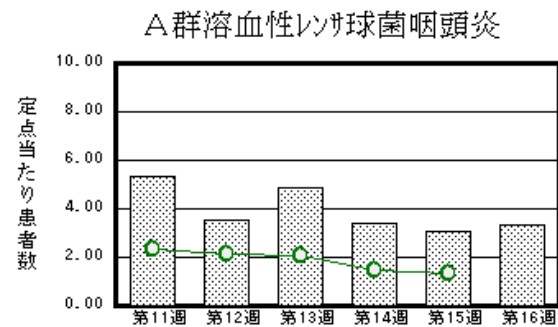
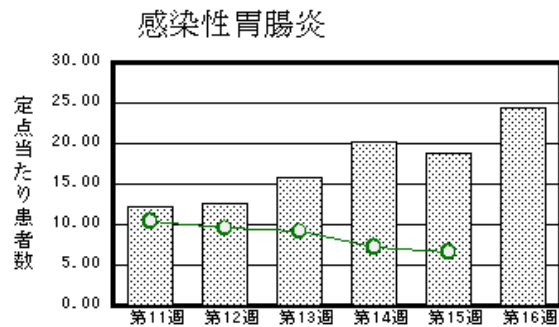


# 福井県感染症発生動向調査速報 <<平成16年>>

<週報> 第16週 (平成16年4月12日～4月18日) 発行日：平成16年4月20日  
 発行：福井県福祉環境部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎539名(24.5名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎74名(3.4名) 水痘 50名(2.3名) 伝染性紅斑19名(0.9名) 突発性発疹17名(0.8名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(539名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(74名) 水痘(50名) 伝染性紅斑(19名) 突発性発疹(17名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は増加しました。(415名 539名)定点あたり患者報告数でみると福井地区38.7名、二州地区28.0名、丹南地区22.6名、奥越地区は14.0名となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は増加しました。(67名 74名)奥越地区で定点あたり14.5名と県内トップとなっており、続く丹南地区4.2名、二州地区3.3名となっています。
- 【水痘】報告数は減少しました。(71名 50名)丹南地区で定点あたり4.2名、奥越地区で4.0名となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は増減ありませんでした。(19名 19名)定点あたり患者報告数は福井地区1.9名、丹南地区1.0名、二州地区0.3名の順になっています。県全体で平年並みになりました。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2004年第14週号(3月29日～4月4日)要点

発生動向総覧	<第14週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第14週では著減したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<風しんおよび先天性風しん症候群>それぞれの発生状況と予防接種について
病原体情報	患者から分離・検出された病原体報告 - 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2003/04シーズン / インフルエンザウイルス2003/04シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	ブラジルのPara州でコウモリが媒介したヒトの狂犬病/インドネシアでのデング熱の流行/カナダで鳥インフルエンザA(H7)のヒトへの感染/チャドでの髄膜炎流行/中央アフリカ共和国での髄膜炎流行
感染症の話	<A型肝炎> A型肝炎ウイルス(HAV)による疾患であり、一過性の急性肝炎が主症状である

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)
患者	女児 1名	女児 1名	男性 1名	既届出患者接触者
主な症状	血性下痢便、腹痛	発熱、腹痛、下痢、嘔吐および腹痛	腹痛、下痢、および血便	無症状病原体保有者
感染原因・感染経路	調査中	調査中	調査中	調査中
平成15年同時期届出累計	3人(全国累計:114人)			
平成16年	福井県	有症者5人、無症者2人(第16週:4月18日現在累計)		
	全国	119人(第15週:4月11日現在累計)		

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第16週 平成16年4月12日(月)~平成16年4月18日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(15週)
小児科 (22)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く) (32)	3 0.27		2 0.5			7 0.88	12 0.38	22 0.69	1658 0.35
	RSウイルス感染症	1 0.14						1 0.05		56 (14週)
	咽頭結膜熱	5 0.71	6 2.00				4 0.8	15 0.68	15 0.68	761 0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11 1.57	2 0.67	10 3.33	1 0.5	29 14.5	21 4.2	74 3.36	67 3.05	4084 1.34
	感染性胃腸炎	271 38.71	34 11.33	84 28	9 4.5	28 14	113 22.6	539 24.50	415 18.86	20240 6.65
	水痘	12 1.71		7 2.33	2 1	8 4	21 4.2	50 2.27	71 3.23	6103 2.01
	手足口病						1 0.2	1 0.05	2 0.09	166 0.05
	伝染性紅斑	13 1.86		1 0.33			5 1	19 0.86	19 0.86	1171 0.38
	突発性発しん	6 0.86	2 0.67	2 0.67	1 0.5	1 0.5	5 1	17 0.77	12 0.55	2155 0.71
	百日咳									40 0.01
	風しん	1 0.14						1 0.05		189 0.06
	ヘルパンギーナ									147 0.05
	麻しん(成人麻しんを除く)									67 0.02
流行性耳下腺炎	5 0.71	1 0.33	4 1.33				2 0.4	12 0.55	10 0.45	2089 0.69
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									20 0.03
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		547 0.86
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺炎									54 0.11
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									10 0.02
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第14週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第16週 平成16年4月12日(月)～平成16年4月18日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	1			11	1			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	1	12ヶ月未満			1	55	4			11						12ヶ月未満								
1歳	1	1歳		2	2	139	11	1	1	4						1歳								
2歳	1	2歳		3	3	97	9		1			1			2	2歳								
3歳	1	3歳		5	10	69	10			5					3	3歳								
4歳	2	4歳			9	31	7			6					3	4歳								
5歳		5歳		1	10	40	3			2					1	5歳								
6歳		6歳		1	8	18	3								1	6歳								
7歳		7歳		1	8	16										7歳								
8歳		8歳		1	3	11	1			2						8歳								
9歳		9歳		1	4	10				1					1	9歳								
10～14歳		10～14歳			9	20				1					1	10～14歳								
15～19歳	1	15～19歳			1	5										15～19歳								
20～29歳	2	20歳以上			6	17	1									20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳	1															40～49歳								
50～59歳																50～59歳		1						
60～69歳																60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上	1																							
合計	12	合計	1	15	74	539	50	1	19	17		1			12	合計		1						
前期計	22	前期計	0	15	67	415	71	2	19	12					10	前期計								
当期間/前期	0.55	当期間/前期	0	1	1.1	1.3	0.7	0.5	1	1.42	***	***	***	***	1.2	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数	-10	増減数	1		7	124	-21	-1		5		1			2	増減数		1						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

